

一般財団法人札幌市交通事業振興公社
Recruit Guide



一般財団法人
札幌市交通事業振興公社

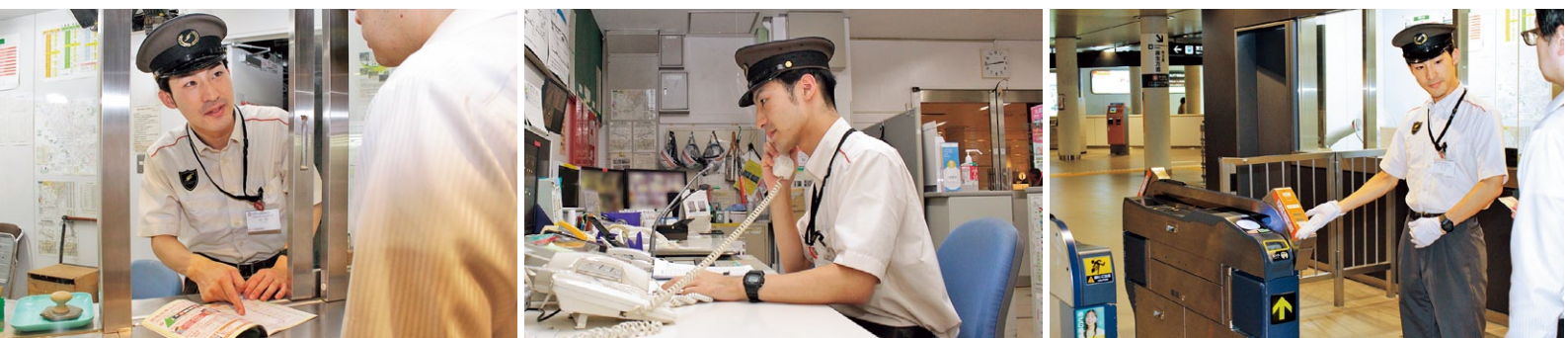


今日も私たちの街が動きだす

安全安心を守るため、

今日も、明日も、いつまでも

私たちはここに立ち続ける



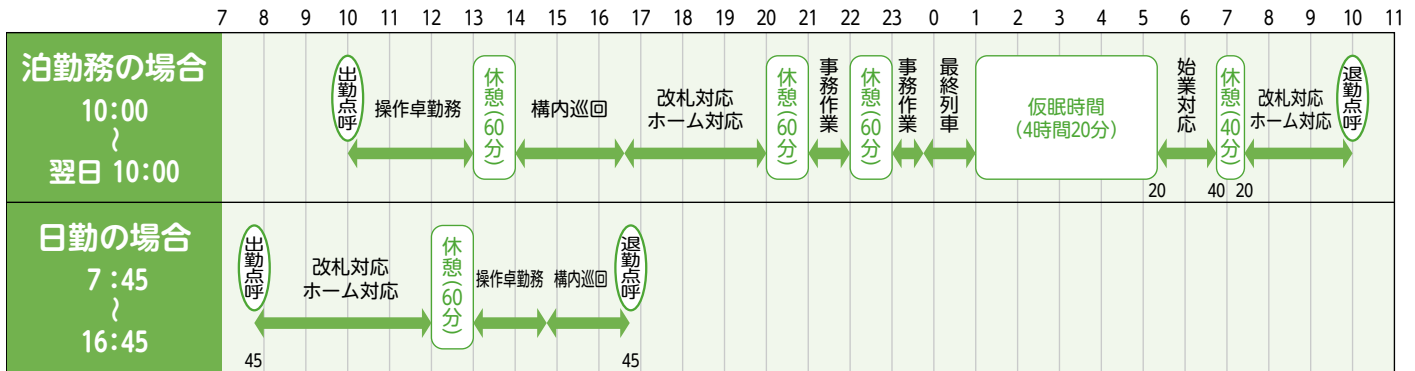


存在していて当たり前
でも、その当たり前を
守り続けている人がいる
それが私たちの仕事です



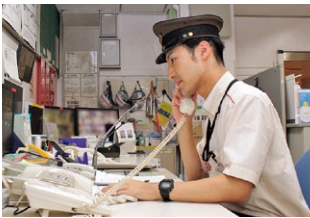
◆ 地下鉄駅員のある一目の流れ ◆

地下鉄駅員が勤務をする駅は、所属するグループによって決まっており、1グループあたり1～5駅を担当します。宿泊を伴う24時間勤務（変形労働時間制）が中心ですが、勤務する駅によっては日勤を行う場合もあります。



※勤務時間は一例です。

● 主な業務



操作卓勤務

改札機・券売機などの機器の稼働状況、ホーム・改札口などの安全を確認しています。



構内巡回

駅構内を巡回し、各出入口の階段・手すりやコインロッカーなどの施設・設備を目視し、安全確認を行います。



改札対応

お客様の増えるラッシュ時には、改札のトラブルにすぐに対応できる体制をとって業務を行います。



最終電車対応

お客様が乗り遅れることのないよう、職員が連携して対応を行います。営業終了後は駅構内を確認し、出入口のシャッターを閉めます。

● 先輩職員からのメッセージ

私は、札幌市民の生活の足である地下鉄の安全安心を守るの一員として貢献できる仕事に魅力を感じ、志望しました。

駅員としての仕事は様々ありますが、メインは窓口、改札、ホームでのお客様対応です。

その中で私が意識しているところは、「○○だろう」ではなく、「○○かもしれない」というところです。「○○だろう」という意識のまま業務することで事故が起きる危険が高まり、「○○かもしれない」という意識で業務することで事故のリスクを大きく減らすことができると考えているからです。

日々の業務で学ぶことはたくさんありますが、分からないことがあればすぐに先輩方からフォローしていただける安心できる環境です。

皆さんも地下鉄利用者の安全安心に貢献してみませんか？ ぜひ、一緒に働きましょう。



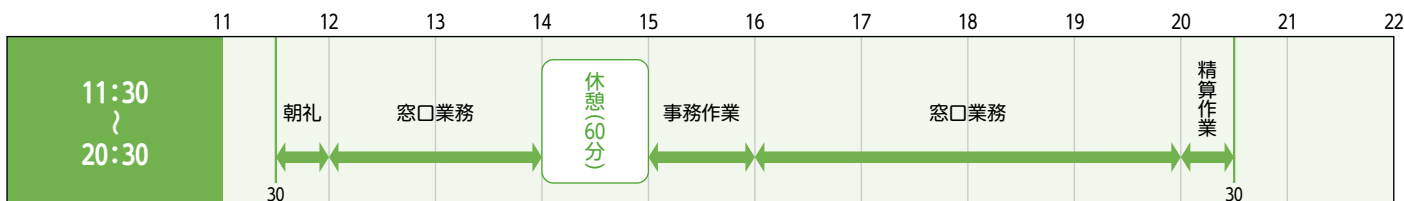
駅管理部東豊線駅務課

武田 望斗

2018年入社

◆ 定期券発売員のある一目の流れ ◆

定期券発売員は、地下鉄駅9駅に設けられている定期券発売所で勤務を行っています。定期券発売員の主たる業務は、窓口で定期券やSAPICAを発売することです。地下鉄駅員とは異なり宿泊勤務はありませんが、シフト制の勤務となっています。



※勤務時間は一例です。

● 主な業務



営業開始準備

営業開始前にミーティングを行い、連絡事項を確認します。その後、定期券購入に必要な書類の準備やカウンターの清掃などを行います。



窓口業務

窓口で定期券・SAPICAの発売をしています。このほか、料金の案内やバスの経路の案内なども行います。



事務作業

窓口業務で使用する書類の準備や資料の作成、電話によるお客様からのお問い合わせの対応を行います。

● 先輩職員からのメッセージ



営業部窓口サービス課

北川 仁美

2006年入社

私は、駅員を10年経験した後、定期券発売所へ異動しました。それぞれに専門的な知識が必要です。覚えることがたくさんあるので、はじめは少し大変かもしれませんが、しかし、困ったときは周りの先輩が力を貸してくれますし、知識も経験も豊富な先輩が優しく支えてくれます。

定期券発売員の仕事をとおして、市内の地理に詳しくなれましたし、年齢も職業も様々な人が暮らしていることを実感し、生まれ育った札幌への愛着がぐっ！と増しました。

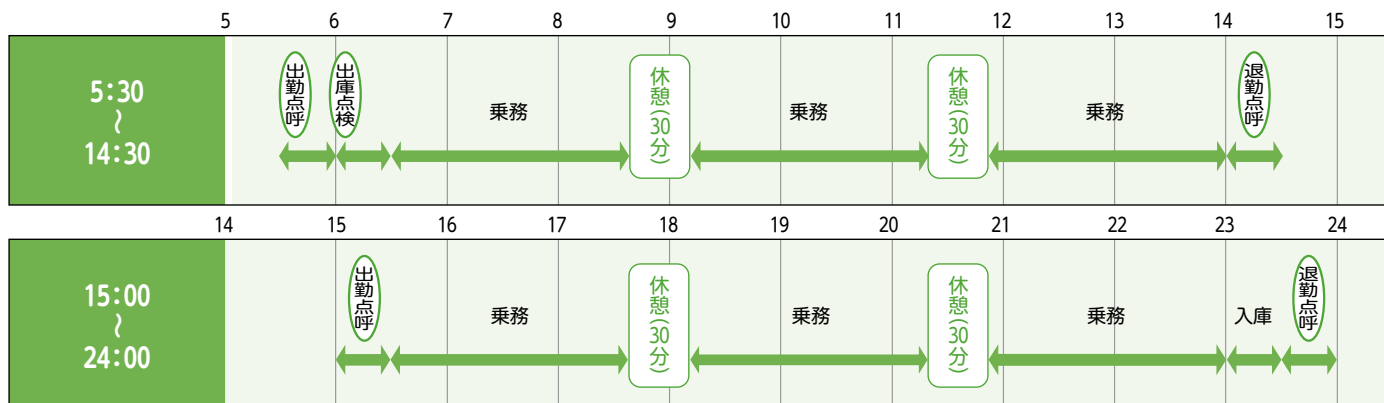
定期券はお客様が毎日使うものです。毎日安心して、スムーズに移動するお手伝いができるのが、定期券発売員の仕事です。

公共交通全体でみると常にたくさんの方が移動しています。どんどん流れて、動いて、発展してゆく、札幌の支えであれたらいいなと思っています。

大好きなものが増えていく職場です。ぜひ、一緒に働きましょう。

◆ 路面電車運転手のある一日の流れ ◆

路面電車運転手は、札幌市内にある電車事業所に出勤します。路面電車運転手の主たる業務は、路面電車車両を運転し、お客様を目的地までお届けすることです。宿泊勤務はありませんが、早朝に出勤、深夜に退勤のあるシフト制の勤務となっています。



※勤務時間は一例です。

● 主な業務



出勤点呼

出勤したら、必ずアルコール検査を行います。健康状態の確認、当日の乗務に必要な業務指示、注意事項などの説明を受けて出発します。



出庫点検

出庫させる車両に異常がないか確認をします。



乗務

乗務中は安全運転に努めるだけでなく、ICカードチャージ、乗車券の発売なども行います。1回の乗務で路線を2周するのが基本パターンです。



入庫

車両を電車事業所に入庫させ、車内を確認します。その後、所定の位置に車両を留置します。

● 先輩職員からのメッセージ

私は、札幌で生まれ育ち、市内を走る路面電車に魅力を感じて路面電車の運転手を志望しました。初めて路面電車を運転したときの感動は、今でも覚えています。

運転手の仕事は、運転のほか接客など様々ありますが、最初の頃は運転するだけで精いっぱいになり、お客様への対応が満足にできなく落ち込むこともありましたが、先輩職員からの温かいアドバイスや励ましによって、お客様からお褒めの言葉をいただけたことでとても自信がつき、運転と接客の両立ができるようになったと思います。今では、「今日も天気がいいね！」と声をかけてくれる顔見知りのお客様もいらっしや、とても楽しく仕事をしています。

冬期間の運転は大変なこともありますが、沿線の四季を感じながらお客様にサービスを提供できる路面電車運転手の仕事はとてもやりがいがあります。

ぜひ一緒に働けることを楽しみにしています。



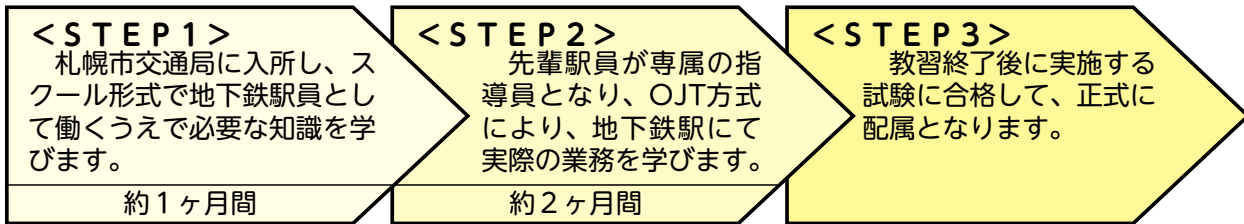
路面電車部運行管理課

鈴木 峻太 2020年入社

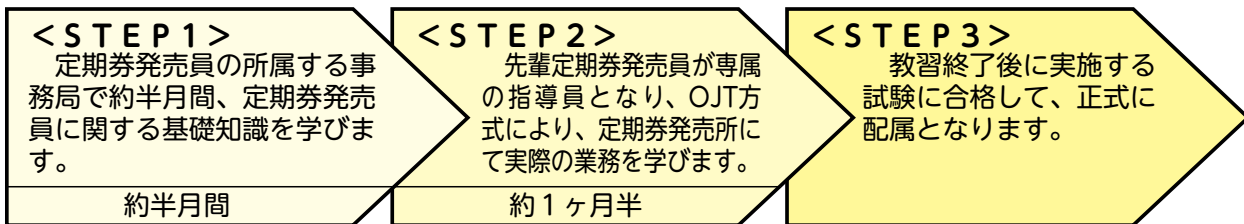
■入社後の流れ

どの職種も、入社後すぐに配属となるわけではありません。職種ごとに設けられたカリキュラムに沿って研修（教習）を行い、当会社の職員としてしっかりと活躍してもらうために、仕事に必要な専門的なスキルや知識を教育しています。

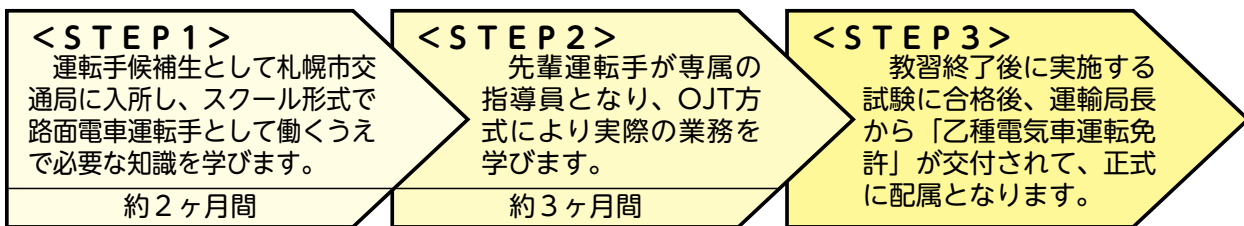
【地下鉄駅員（教習期間は約3ヶ月間）】



【定期券発売員（教習期間は約2ヶ月間）】



【路面電車運転手（教習期間は約5ヶ月間）】



配属後フォローアップ研修のほか、業務に必要な知識を習得したり、学び直したりするための研修を行っています。

地下鉄駅員・路面電車運転手には、災害発生時にお客様に安全かつ迅速に避難していただくための定期教育訓練（駅構内火災訓練、列車火災訓練など）のほか、AED（自動体外式除細動器）の使用など救命処置に必要な技能を習得するための普通救命講習を行っています。

定期券発売員には、外部講師による接客研修、電話対応研修などを行っています。

■キャリアプラン

入社後のキャリアの例をご紹介します。地下鉄駅員、定期券発売員、路面電車運転手として入社し、スペシャリストとして活躍している職員もいますが、経験を積み重ねてステップアップしている職員もいます。また、人事異動により入社時とは異なる職種で活躍している職員もいます。

例1）地下鉄駅員（5年）→主任（8年）→駅長

地下鉄駅員として入社し、地下鉄駅員を5年経験した後に主任職となり、駅員の指導育成や訓練などの研修を担当した後に、駅長となりました。

例2）定期券発売員（14年半）→主任（10年）→係長

定期券発売員として入社し、定期券発売員の所属する部署の主任職となり、定期券発売員の指導育成を担当した後に、係長となりました。



一般財団法人札幌市交通事業振興公社

〒060-8614

北海道札幌市中央区大通西5丁目

地下鉄大通駅西側コンコース内

<https://www.stsp.or.jp/recruit/>

